

「花尾小学校の大平獅子舞踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	鹿児島市立花尾小学校
2. 学年・人数	1年生から6年生 15人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和6年4月25日, 5月1・8・14日 花尾小学校体育館・校庭 (2) 発表の日時・場所 令和6年5月19日 花尾小・花尾地域合同運動会 花尾小学校校庭
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能, 伝統行事, 伝統工芸品について	(1) 名 称 鹿児島市指定文化財 大平獅子舞踊り（おおひらししまいおどり） (2) 由 来 1592年島津義弘公が朝鮮出兵するときに兵の士気を高める為に踊ったとされ、獅子との戦いを描いた狂言調の踊りは、五穀豊穡、無病息災を祈願する郷土芸能である。終戦後、しばらく踊りが途絶えていた時期もあったが、1965（昭和40）年に復活した。 (3) 構成等 前踊りと後踊りがあり、前踊りは手踊りと三尺棒踊り、鎌踊り、六尺棒踊りからなり、後踊りは獅子舞踊りである。 まず、場所取りの仮面の人が出て行き、その後で小学生が踊る「はんやれ」が始まる。前踊りは、田植え歌に合わせて踊り、樺の木に御幣を下げたものをたてて歌う。後踊りの獅子舞は、獅子と捕り手の格闘劇があり、めでたく獅子を打ち取って終わりとなる。
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	総合的な学習の時間に地域の方と関わりながら、その歴史や由来、踊りの所作の意味、思いや願いを調べて報告したり、実際に地域との合同運動会（5月）で披露したりするなど、探究的に学んでいる。 また、大平自治会の大平獅子舞踊り保存会に依頼し、踊り方について指導していただいている。踊りに必要な衣装や用具（木刀等）は保存会から借用している。 さらに、夏休みからは地域での練習を行い、9月に花尾神社の大祭で奉納している。
6. 取組の様子（練習状況、発表の場等）	   地域の方に教わり練習 花尾小・花尾地域合同運動会で披露
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	【児童】 - 私は、はんやれ、三尺棒踊り、小獅子を全部経験しました。三尺棒踊りは、力の加減や木刀の向きが難しいです。でも先輩たちが優しく教えてくれました。今度は私たちが受け継いで下学年に教えました。 【保存会】 - 子供たちは真面目に一生懸命取り組んでいた。運動会当日は素晴らしい踊りを地域の皆さんに披露できてよかった。